

幼児運動キャンプ

期日：平成 29 年 12 月 16 日（土）～12 月 17 日（日）1 泊 2 日

○目的

幼児期に体を動かして遊ぶことで、スポーツに親しむ資質や能力を育成し、さらに意欲や気力、対人関係などのコミュニケーション能力、社会性や認知的能力を育む。

○参加者

静岡県東部地区の幼児とその保護者 19 組

○事業の内容

(1) 運動プログラム①～「遊んで身に付く 36 の基本的な動き」を取り入れた遊び



ぴよんぴよんハシゴ



キャタピラー



斜面歩き&ジャンプ



スラックライン



お城迷路



(2) 親子交流レク



こんばんはゲーム



ボール運びリレー



じゃんけんフープリレー

(3) 野外炊事 ～ 牛乳パックでホットドッグづくり



(4) 運動プログラム②



親子でクリスマスリース作りを行いました。



【事後アンケートより】

- ・全体の満足度 95%
- ・各項目の満足度

①いろいろな運動をしたこと 95%	②親子でレクをしたこと 89%
③記念品を作ったこと 79%	④ホットドッグを作ったこと 68%
⑤みんなと一緒に寝たこと 68%	

【参加者の感想より】

- ・少しタイトでしたが、時間をきっちり守って行動する良い機会でした。早寝早起きも大人にとって良い時間でした。
- ・運動、レクともにいろいろ考えられていて良かったです。
- ・家で一緒にできる運動も教えてもらったので、帰ってからも一緒に遊んであげたいと思います。
- ・スタッフの方たちは全員が笑顔で接してくれて、子供がすごく楽しそうでした。
- ・ホットドッグ作りは楽しかったですが、とても寒かったです。

《成果と課題》

- 遊びながら楽しんで体を動かすことで、運動に親しむことができた。
- いろいろな種類の遊具を用意したことで飽きずに活動に取り組むことができた。
- 親子で協働して活動をする中で、親子のスキンシップをはかり、絆を深めることができた。
- 寒い時期なので、幼児の体調や外での活動を考えると、もう少し暖かい時期に実施した方が良いのではないか。
- 親子での活動プログラムの場合、ボランティアがどこまで関わるのが良いのか迷ってしまう場合がある。